

吃音症と自己開示に関する調査へのご協力をお願い

武蔵大学国際教養学部 4 年 久保田紗羽

このたび、武蔵大学国際教養学部国際教養学科の卒業研究の一環として、以下のとおり調査を実施いたします。本研究にご協力いただける方を探していますので、ご興味のある方、参加お願い申し上げます。

1. 研究の目的

本研究は、自己開示が吃音者に与える心理的、社会的影響を検証し、自己開示が果たす役割を明らかにすると共に、日本における吃音の開示に対する課題を調査することを目的としています。

2. 調査方法

本研究ではインタビュー調査または、アンケートのご回答のどちらかをご選択いただけます。

インタビューは対面または、オンラインで実施し、所要時間は約 30 分～1 時間程度を予定しております。ご自身の話しやすい環境を選択いただけます。

アンケート調査は web 上で実施し、5～10 分程度を予定しております。

インタビュー調査、アンケート調査では、吃音に関する日常生活での体験や考え方について伺います。回答は自由です。答えたくない質問には答えなくても構いません。

3. 参加の自由と中止

この調査への参加は任意です。いったん参加に同意した場合でも、調査途中で中止していただくことも可能です。その場合、理由を説明する必要はありません。

4. 個人情報の保護

- ・お話しいただいた内容は匿名で記録し、個人が特定されることはありません。
- ・収集したデータは卒業論文執筆以外の目的には使用しません。
- ・録音データや記録は厳重に管理し、研究終了後、適切に廃棄します。

5. 結果の公表

調査結果は卒業論文および学内発表で使用される場合がありますが、個人が特定されることは一切ありません。

ご不明な点等ございましたら、下記連絡先までご連絡ください。詳細な研究の説明をさせていただきます。ご理解ご協力のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

お問い合わせ先

研究責任者：久保田紗羽

所属：武蔵大学国際学部国際教養学科

E-mail：s4225018@st.musashi.ac.jp

指導教員：ホロウェル ジェイソン